

学会世話人報告 第67回年次大会（関西学院大学）プログラム概要

実験核物理領域運営委員：関口（東北大院理）、佐藤（原研先端基礎研セ）

実験核物理領域一般申込

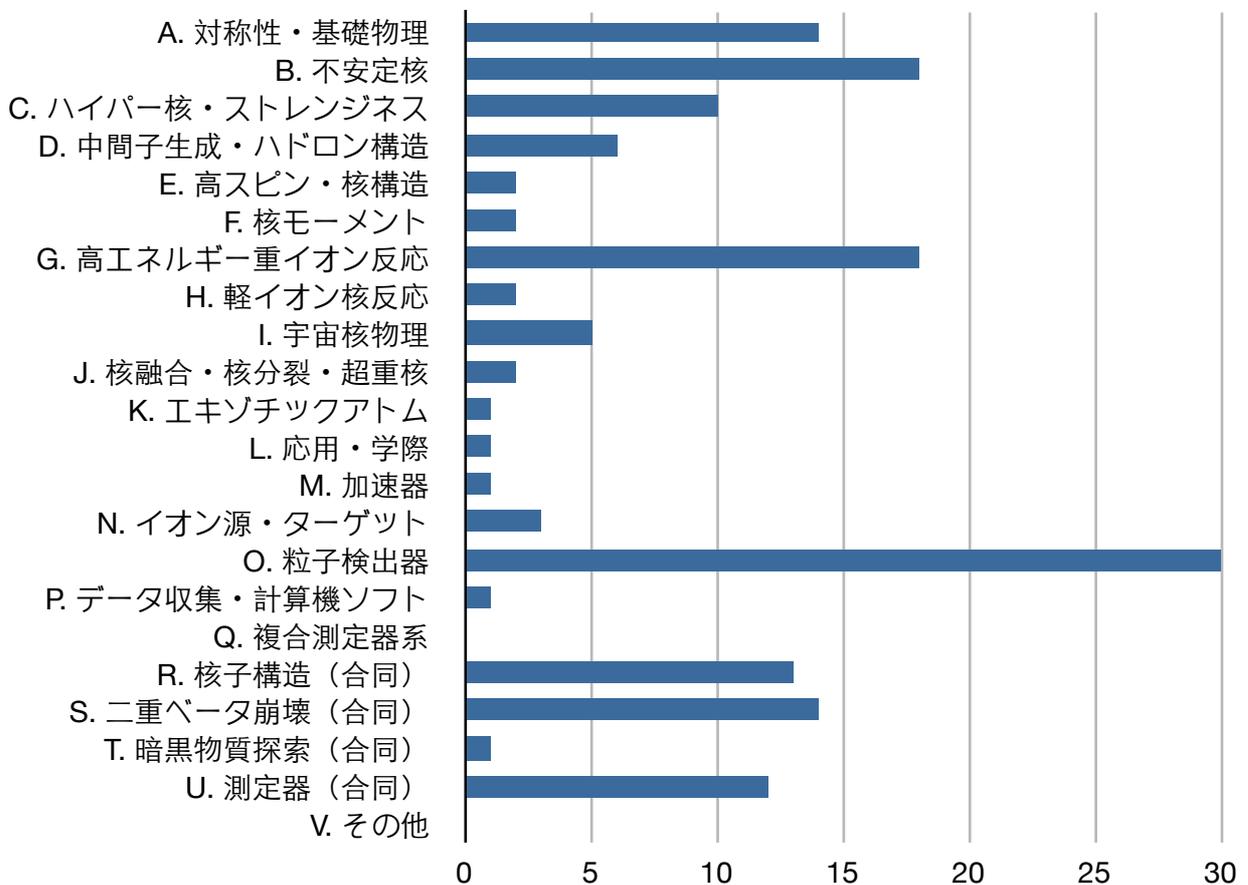
一般申込件数は156件（キーワード毎の件数は下図参照）。皆様の積極的な申込、ありがとうございます。次回以降、以下の点、よろしくご注意下さい。

❖キーワードは必ず指定して下さい（今回、未指定の申込が2件ありました）。

❖連続講演を希望される場合は、必ず連続講演申請書を提出下さい。

（タイトルに連番が付随している場合などでも必ず提出下さい）。

❖合同セッションを希望される場合は、合同先の領域名を指定して下さい。



合同セッション名変更について

「核子合同セッション」から「高エネルギーQCD・核子構造」にセッション名称が変更されました。

招待講演

- ❖Philippe de Forcrand (ETH) 「Lattice QCD at finite density」
理論核物理、素粒子論領域合同

企画講演

9 件 (各分野の方向性を広い視野からまとめた講演など (Key note talk))

- ❖Giubellino Paolo (INFN, Italy) 「ALICE status and upgrade plans」
実験核物理、理論核物理合同
 - ❖鈴木了 (Utrecht University) 「厳密に解ける模型の熱力学とゲージ/弦理論対応」
素粒子論領域、理論核物理、宇宙線・宇宙物理領域合同
 - ❖田村裕和 (東北大院理) 「ハイパー核物理の歩み～橋本治氏の業績を振り返って～」
実験核物理、理論核物理合同
 - ❖大塚孝治 (東大院理) 「福島土壌放射線プロジェクトと核物理学者の対応」
実験核物理、理論核物理合同
 - ❖下浦享 (東大CNS) 「土壌放射線マップの作成」
実験核物理、理論核物理合同
 - ❖篠原厚 (阪大院理) 「土壌放射線の精密測定」
実験核物理、理論核物理合同
 - ❖Deshpande Abhay (ニューヨーク州立大ストーニーブルック校)
「Physics and Prospects of the EIC/eRHIC Project」
実験核物理、理論核物理、素粒子実験合同
 - ❖若松正志 (阪大院理) 「核子スピンの完全分解は可能か?」
実験核物理、理論核物理、素粒子論領域、素粒子実験領域合同
- ❖理論核物理の企画講演として、Weise Wolfram (TUM)
「Theory of antikaon interactions with nucleons and nuclei: a state-of-the-art review」

若手奨励賞受賞記念講演

7 件 (選考結果に関する 2 件の講演を含む) ※実験核物理、理論核物理合同

- ❖矢花一浩 (筑波大数理物質) 「理論核物理領域 若手奨励賞の選考結果について」
- ❖鷺山広平 (ULB) 「時間依存平均場理論に基づく原子核間ポテンシャルと散逸係数の微視的導出」
- ❖日野原伸生 (UNC) 「局所準粒子RPA近似による慣性係数を用いた大振幅変形ダイナミクスの微視的記述」
- ❖Gubler Phillipp (東工大理) 「最大エントロピー方に基づくQCD和則の解析」
- ❖下田正 (阪大理) 「実験核物理領域 若手奨励賞の選考結果について」
- ❖炭竈聡之 (東京理科大理工) 「崩壊核分光法による中性子過剰 ^{106}Zr , ^{108}Zr の核構造研究」
- ❖三輪浩司 (東北大院理) 「ハドロンビームを用いたペンタクォーク探索 - KEKとJ-PARCにて - 」

シンポジウム

6件（実験核物理および理論核物理領域が主領域のものが各3件）

- ❖ 「反陽子ヘリウム原子の20年(20 Years of Antiprotonic Helium Atoms)」（6講演）
実験核物理、理論核物理、領域1合同
- ❖ 「反応断面積による不安定核のハロー・スキン構造研究の新展開」（9講演）
実験核物理、理論核物理合同（9講演）
- ❖ 「極限高強度場の科学 Extremely-High Field Science」（8講演）
領域2、理論核物理、実験核物理、ビーム物理領域合同
- ❖ 「テンソル力による核子多体系の構造とそのダイナミクス」（8講演）
理論核物理
- ❖ 「実験と観測で解き明かす中性子星の核物質」（9講演）
実験核物理、理論核物理、宇宙線・宇宙物理領域、領域1合同
- ❖ 「多様な物質に現れる量子渦のダイナミクス」（9講演）
理論核物理、素粒子論領域、領域1、領域6合同